



学校だより

12月号

令和6年11月29日
横浜市立西寺尾小学校
☎045-431-1279

校長 亀田 時雄

暦(カレンダー)の上では・・・

今年は富士山の「初冠雪」が観測開始から130年間で最も遅い11月7日に確認されました。平年よりも約一か月遅く、これまで最も遅かった10月26日を大幅に更新しました。富士山の初冠雪は、山頂からおおよそ40キロ離れた山梨県甲府市の甲府地方気象台から職員が目視で積雪の状況を確認して発表しています。また、同じ日に東京地方では「木枯らし1号」が発表されました。「木枯らし1号」は晩秋から初冬に吹く、木の葉を吹き散らすような冷たい北寄りの風で、最大風速は8メートル以上という条件があります。そして、偶然にも今年の11月7日は「立冬」も重なっていました。暦(カレンダー)の上では、この日から冬になるということがズバリ的中していましたので、毎日のように何気なく見ているカレンダーの素晴らしさを感じました。

しかし、今年は暑い日が多く、11月3日の「文化の日」も半袖でいられるくらいの天気でしたので、秋を通り越して急に冬が到来したように感じていますが、12日には初めて11月に台風が4つ同時に発生することもありました。地球温暖化が進んでいる中で、一番過ごしやすい春と秋がどんどん短くなってきていることや暑い日が多くなってきていることで、学校の年間行事の予定を組むことが年々難しくなっている部分もあります。この先どのようになるかわかりませんが、今まで当たり前のようにできていた「水泳」の授業でさえ、暑すぎて計画通りにできなくなる可能性も考えられます。

早いもので、今年のカレンダーも残りあと一枚になり、もう来年度の計画を立てる時期となりました。ここまでの振り返りをしながら、よりよい教育課程が編成できるように努力してまいりたいと思いますので、今後とも引き続き、本校の教育活動に格別のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



12月14日は
ピカピカ大作戦

